

最近(1994年4月~1995年3月)沖縄島及びその周辺離島で 保護及び目撃された興味深い鳥類について (短報)

嵩原 建二、久貝 勝盛、瀬名波 任
(沖縄県立博物館)

The Interesting Birds that were observed or Given Medical Care Recently (Apr. 1994-Mar. 1995) in the Okinawa Islands

Kenji TAKEHARA, Katsumori KUGAI and Tsutomu SENAHA
(Okinawa Prefectural Museum)

はじめに

1994年の春季から1995年の冬季にかけて、県立博物館に持ち込まれる傷病鳥の中には分布記録的に興味深い鳥類が含まれている。また野外で目撃した野鳥の中にも分布記録としては興味深い種がみられ、最近の沖縄島及びその周辺における鳥類の記録としては興味深いと考えられる2種をここにまとめて報告する。なお、本報告における鳥類の配列や学名の扱いについては、日本鳥学会(1974)にしたがった。

本短報をまとめるにあたり、調査に便宜を図っていただいた沖縄県自然保護課、粟国村教育委員会に厚く感謝申し上げます。また、野鳥を保護し、届けていただいた国頭村教育委員会及び同委員会の山川光邦氏にも感謝申し上げます。

分布的に興味深い鳥類の保護及び観察記録

- 1) カンムリカッコウ *Clamator coromandus*
(Chestnut-winged Cuckoo or Red-winged Crested Cuckoo)

保護の経緯は、1994年4月26日の朝8時頃、国頭村立辺土名小学校3年生の使用する教室の窓ガラスにぶつかっている見慣れない鳥が保護され、翌4月27日には国頭村から

博物館へこの保護鳥が届けられた。筆者らで保護鳥を検討した結果、カンムリカッコウであること同定した(写真1)。

本種はインドから中国南部、東南アジアにかけて広く分布するホトトギスの仲間で、フィリピン、台湾、海南島、セレベス島などにも生息している (Ben and Edward, 1975)。

国内では1974年5月11日に「トカラ列島」の宝島で迷行して保護された記録がある(迫, 1991)。したがって、今回の記録は最初の記録から19年ぶりの記録で、沖縄島においては初記録の鳥である。当初飼い鳥が逃げだした可能性も考えられたが、前に述べたように南西諸島の北部に属する宝島における記録は、5月の中旬であり、今回の記録された時期は4月の下旬と時期的にはほぼ近いことから迷行してきた可能性が高いと思われる。

なお、本種は1994年4月27日14時頃に、那覇市内の末吉公園内森林に放鳥した。

Table 1. Measurements of the chestnut-winged Cuckoo, *Clamator coromandus*, from Okinawa Island.

Item	Measurements
Body weight	90 g
Total length	38cm
Wing	165.01mm
Tail length	200.7mm
Tarsus	29.84mm
Culmen	20.9mm
Open wing	42cm

2) コクマルガラス *Corvus monedula dauuricus* Pallas

(Jack daw)

1994年11月27日に筆者の一人である嵩原によって、粟国島で1羽目撃された(写真2)。観察された場所は、島の東側にある耕耘された農耕地で、採餌中の個体を目撃した。この個体は全身黒色で、光彩が白くないことから、コクマルガラスの暗色型と判断された。

本種は主として中近東やインド、中国南部、東南アジアなどに生息し、国内ではまれな迷鳥として扱われている(世界文化社, 1984. 日本鳥学会, 1974)。県内では1977年10月20日に西表島で記録されており、その後も同島で2度の記録がみられる(八重山野鳥の会, 1983)。また筆者らは1987年12月30日に宮古諸島の下地島で白色型1羽を目撃した(未発表)。したがって、県内では5度目の渡来記録であろう。

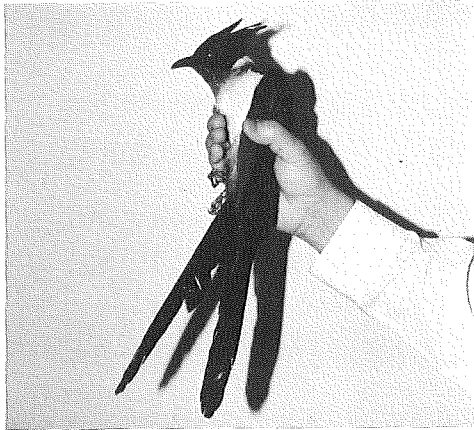


写真1, カンムリカッコウ
Clamator coromandus



写真2, コクマルガラス
Corvus monedula dauuricus

〈参考文献〉

沖縄野鳥研究会. 1986. 沖縄県の野鳥. 沖縄野鳥研究会. 265p.

沖縄野鳥研究会. 1993. 改訂沖縄県の野鳥. 沖縄出版. 299p.

B. F. King and E. C. Dickson. 1975. A Field Guide to the BIRDS of SOUTHEAST ASIA. HOUGHTON MIFFLIN COMPANY BOSTON.

世界文化社. 1984. 生物大図鑑, 鳥類. 世界文化社. 399p.

日本鳥学会編. 1974. 日本鳥類目録改訂第5版. 学習研究社. 120p.

八重山野鳥の会. 1983. 八重山地方鳥類目録. 10周年記念誌. p. 28-38. 八重山野鳥の会.

迫 静男. 1991. トカラ列島の鳥相. トカラ列島学術調査報告書. p. 118-166. 鹿児島県.

博物館紀要執筆規定

- 1 誌名：沖縄県立博物館紀要 BULLETIN OF THE OKINAWA PREFECTURAL MUSEUM とする。
- 2 目的：本誌は広く自然、歴史、民俗、考古、美術工芸、教育普及等に関する原著、短報、資料紹介、論文紹介等の研究成果を公開する事によって県民の博物館についての関心を高め、理解を深める。また、この紀要を通して国内、国外の博物館職員や研究者との交流を深める。
- 3 執筆者：博物館職員及び博物館職員との共著に限る。
- 4 別刷：原著については1論文につき30部の別刷を無料で進呈する。それ以上必要な場合の超過分は著者負担とする。

沖 縄 県 立 博 物 館 紀 要

第 21 号

1995年 3月30日 発行

編集・発行 沖 縄 県 立 博 物 館

〒903 那覇市首里大中町1-1

TEL (098) 884-2243

FAX (098) 886-4353

印 刷 株 式 会 社 南 西 印 刷

TEL (098) 884-4321

沖
縄
県
立
博
物
館